

2015年度 出版業界人研修

書店人教育講座

日時: 2015年5月21日(木) ~ 5月23日(土)

会場: 本の学校今井ブックセンター・2階ホール(鳥取県米子市)

書店人としての教養・ノウハウを 集中的に学べる3日間

「書店人教育講座(通称:春講座)」は、書店人を中心とする出版業界人を対象にした研修講座です。「本の学校」創設時より形式を変えながら続けられ、記念すべき21年目を迎えることができました。

鳥取県米子市「本の学校」の研修施設で、現役の書店人、編集者、研究者等を講師として招き、2泊3日で講座形式、ワークショップ形式の研修を実施いたします。

これから書店・出版業界を志す方から、今の仕事を見つめなおし、新たな知見を得たいという意欲のある方まで、数多くの皆様のご参加をお待ちしております。



受講料

- ・3日間セット: 18,000円(税込、テキスト代+昼食代含む)
- ・単講座: 1講座につき2,000円

宿泊費、米子までの交通費は含みません
(お問い合わせに応じて、宿泊施設等のご紹介をいたします)

5/21(木)・22(金)は講師等を交えた夕食会を開催予定です
(参加は任意、食事代は別途会費制とします)

タイムテーブル・お申込み用紙は裏面をご覧ください

【書店人教育講座2015 タイムテーブル】

講師・テーマ等は
変更の可能性があります

日付	時間帯	テーマ(仮題)	講師
5/21 木	13:00 ~ 13:30	開講式	
	13:40 ~ 15:00	鳥取県立図書館の目指すもの	高橋 真太郎(鳥取県立図書館)
	15:10 ~ 16:30	新しいスタイルの本屋を 経営してみよう	西村 史之(アルトブックストア)
	16:40 ~ 18:00	ミシマ社の本の作りかた、売るかた	三島 邦弘(ミシマ社)
5/22 金	09:30 ~ 10:50	雑誌販売の最新事例	梶原 治樹(扶桑社/日本雑誌協会)
	11:00 ~ 14:30	注目される書店になるための ワークショップ	川上 徹也(湘南ストーリーブランディング研究所)
	14:40 ~ 16:00	電子書籍カードBooCaから見える 紙×デジタルの連携	落合 早苗(hon.jp)
	16:10 ~ 17:30	地域書店連合 生き残りの秘策	大垣 守弘(大垣書店)
5/23 土	9:30 ~ 10:00	NPO本の学校 理事長 挨拶	植田 康夫(週刊読書人)
	10:10 ~ 11:30	『読者』はどこにいるのか	柴野 京子(上智大学)
	12:30 ~ 13:50	出版のデジタル化と流通の今後	植村 八潮(専修大学)
	14:00 ~ 15:20	学術書市場の変化と販売の手引き	橋元 博樹(東京大学出版会)
	15:30 ~ 16:50	今後の書店に求められるもの	星野 渉(文化通信社)

申込書	お名前		ご所属 肩書	
	ご住所			
	お電話		メール アドレス	
	3日間セット		単講座 申込み	
		5/21(木):		
		5/22(金):		
		5/23(土):		

お申込み
お問合せ

NPO法人 本の学校 (担当:井澤・山本)
TEL:0859-31-5001 Fax:0859-31-9231 info@honnogakko.or.jp
〒683-0801鳥取県米子市新開2丁目3番10号(本の学校・郁文塾内)